

△ 再作成

適用規格						
定格	使用温度範囲	-40 °C ~ +90 °C (90 %RH以下)	保存温度範囲	-30 °C ~ +70 °C (90 %RH以下)		
	電力	-- W	特性インピーダンス	50 Ω △ □ (0 ~ 12 GHz)		
	特殊性	----	使用ケーブル	----		
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		-	-	
電氣的性能	接触抵抗 △ □	10 mA (DC or 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 20 mΩ 以下 外部コネクタ 10 mΩ 以下	○	-	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ 以上	○	-	
	耐電圧	AC 200 Vの電圧を 1 分間印加する。 (漏洩電流 2 mA以下)	せん絡, 絶縁破壊がないこと。	○	○	
	電圧定在波比 △ □	周波数 0 ~ 3 GHzにて測定する。 周波数 3 ~ 6 GHzにて測定する。 周波数 6 ~ 9 GHzにて測定する。 周波数 9 ~ 12 GHzにて測定する。	VSWR 1.3 以下 VSWR 1.4 以下 VSWR 1.5 以下 VSWR 1.6 以下	○	-	
	挿入損失	周波数 -- ~ -- GHzにて測定する。	-- dB以下	-	-	
機械的性能	単体挿抜力	φ --- の鋼製ピンで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 --- N以上	-	-	
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。	挿入力 --- N以下 引抜力 --- N以上	-	-	
	繰り返し動作	20 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 中心コネクタ 25 mΩ 以下 外部コネクタ 15 mΩ 以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐振性	周波数 10 ~ 100 Hz, 片振幅 1.5 mm, 加速度 59 m/s ² で 3 軸方向各 5 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	耐衝撃性	加速度 735 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 6 軸方向各 3 回試験する。		○	-	
ケーブルクランプ部の引張り強度	-- mm/分でケーブル軸をケーブル抜け, 断線が発生するまで引張り, 最大荷重を確認する。	最大荷重 --- N以上	-	-		
環境的性能	耐湿性 (定常状態)	温度 +40 °C, 湿度 95 %中に --- サイクル (96 時間) 放置する。	①絶縁抵抗: 10 MΩ 以上 (高湿時) ②絶縁抵抗: 500 MΩ 以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	温度サイクル	温度 -40 → - → +90 → - °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分を 5 サイクル試験する。	破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-	
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	△ ①機能を損なうような腐食がないこと。 (機能は電圧定在波比で判断する) ②電圧定在波比は初期規格を満足すること。	○	-	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
	7	DIS-D-00001709	MT. KANEKO	NK. NINOMIYA	16. 12. 01	
備考	5000個巻/ プラリール仕様			承認	MH. YAMANE	08. 02. 27
	△RoHS指令適合品、ハロゲンフリー対象品			検図	NK. NINOMIYA	08. 02. 26
	△注 □ プラグ側規格と相違する場合はプラグ側規格を適用する。			担当	TS. SAWAI	08. 02. 26
	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格JIS C 5402)を適用している。			製図	TS. SAWAI	08. 02. 26
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目		図番	SLC4-305250-60		
HRS	製品規格表		製品名	W. FL2-R-SMT-1 (60)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL331-0315-4-60	△ 1/1	

May. 1. 2024 Copyright 2024 HIROSE ELECTRIC CO., LTD. All Rights Reserved.
本製品を車載用途などの高い信頼性が求められる機器にご使用の場合は、弊社までお問合せ下さい。